

geanee

GM-01A

# Android™ 5.1 (Lollipop®)

## SIMフリースマートフォン

### 取扱説明書

#### ■ご使用前に

この度は、本製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。  
正しくご使用して頂くために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読み頂き、機能を十分にいかして正しくご愛用ください。お読みになった後は大切に保管し、わからないことや不具合が生じたときにお役立てください。

- ※本書の内容を無断で転載や複写をしないでください。
- ※記載の外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。
- ※本書の記載の誤りなどについての補償はご容赦ください。
- ※当社では常に製品の品質の改善を行っており、お客様のご購入時期によりましては同一製品の中にも多少の差がある場合がございますがご了承ください。
- ※本書の内容につきましては、将来予告なしに変更することがあります。
- ※記載の社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。



はじめに	3	日付と時刻	34
安全上のご注意	6	名前	35
使用上のご注意	17	携帯電話の保護	35
セット内容	20	Googleサービス	35
各部の名称	21	「Simeji」を有効にする	36
SIMカード/microSDメモリーカード/ バッテリーのセット	23	<b>初期設定(Wi-Fi設定する場合)</b>	37
充電する	25	Wi-Fiネットワークの選択	37
家庭用電源コンセントから充電/パソコンから充電	25	タップ&ゴー	38
電源オン/電源オフ/スリープ	26	アカウントの追加	38
電源オン/電源オフ	26	Googleアカウント	39
スリープ状態にする	27	お支払情報の設定	39
ロック画面	28	携帯電話の保護	39
タッチパネルの操作方法	29	Googleサービス	40
画面の回転	30	<b>ホーム画面</b>	41
音量を調節する/イヤフォンを使う	31	<b>ステータスバー</b>	42
パソコンと接続する	32	<b>基本機能について</b>	43
<b>初期設定(Wi-Fi設定しない場合)</b>	33	メニューボタンについて	43
言語選択	33	ウィジェットについて	44
SIMカードの挿入	33	ホームボタンについて	45
Wi-Fiネットワークの選択	34	アプリ一覧について	46
		<b>文字の入力</b>	47

<b>ネットワークの設定</b> .....	51	<b>アプリを使う</b> .....	71
モバイルネットワーク設定(SIMのAPN設定をする) .....	51	ブラウザを使う .....	71
Wi-Fi設定 .....	54	メールを使う .....	75
手動によるネットワークの追加/Wi-Fiの詳細設定 .....	56	メッセージ(SMS)を使う .....	76
テザリング設定 .....	57	カメラを使う .....	77
<b>Googleアカウント</b> .....	58	ギャラリーを使う .....	78
Googleアカウントを取得する .....	58	<b>システム設定</b> .....	80
<b>電話をかける</b> .....	62	<b>トラブルシューティング</b> .....	87
電話番号を入力して電話をかける .....	62	<b>主な仕様</b> .....	90
通話の開始と終了/通話中のメニュー .....	63		
ダイヤル画面のメニュー .....	64		
<b>電話を受ける</b> .....	65		
電話を受ける .....	65		
通話を終了する .....	66		
着信対応メッセージを転送する .....	66		
<b>発着信の履歴</b> .....	67		
履歴を確認する .....	67		
<b>連絡先の使い方</b> .....	68		
連絡先を追加する .....	68		
連絡先のメニュー .....	69		
連絡先を削除する .....	70		

# はじめに

## ■ ご使用の前のおことわり

- 本製品はAndroid OSを搭載した製品ですが、OSやアプリ等に関しては弊社ではサポート致しません。また、OSのバージョンによっては掲載内容と変わる可能性があります。
- お客様、または第三者が本製品のご使用を誤ったことによって生じた故障や不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- 停電や電力線上のノイズなどの外部要因、または天災や原因不明のネットワーク障害、その他の不可抗力によってお客様または第三者が受けられた損害(データの損失、その他の直接的、間接的な損害)、またはそれらによって生じた故障、もしくは不具合については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。
- お客様または第三者が本製品の使い方を誤った場合や、静電気や電氣的ノイズの影響を受けた場合、または故障、修理の際は、記憶内容が変化したり消失する恐れがあります。
- 重要な内容は、必ずパソコンやmicroSDメモリーカードなど他の記録媒体にバックアップしてください。
- 本製品のUSB端子に、USBケーブル接続をした場合、自動的に電源が入る場合があります。このため、航空機内や病院など、使用を禁止された場所ではUSBケーブルを接続しないよう、ご注意ください。

- OSをバージョンアップすると古いバージョンのOSで使用していたアプリケーションが使えなくなる場合や意図しない不具合が発生する場合があります。
- 本製品は、LTE・W-CDMA・GSM・無線LAN方式に対応しています。
- 本製品は、音声をデジタル信号に変換して無線による通信を行っています。電波状況の劣悪な場所へ移動するなどして送信されたデジタル信号が正確に復元することができない場合、実際の音声とは異なって聞こえてしまう場合もあります。
- 本製品は無線を利用しておりますので、地下やトンネル、建物の中などの電波の届かない所、屋外であっても電波の微弱な所、ご契約された通信サービスの提供エリア外ではご使用になることは出来ません。また、マンションや高層ビルなどの高層の階で、且つ見晴らしの良好な場所であっても使用することが出来ない場合があります。尚、アンテナマークが良好な状態で電波が強い場所で移動しない場合であっても、通話が途切れてしまう場合もありますの。予めご了承ください。
- 本製品にご登録した情報、内容は、念の為に別途にメモを取るなどして保管してください。本製品が故障してしまったり、修理を行なったり、その他様々な取り扱いによって、万が一ご登録された情報や内容が無くなってしまったとしても、当社は責任を負い兼ねます。予めご了承ください。
- お客様がご利用になられているアプリケーションやサービスによっては、データ通信を無効に設定してもパケット通信される場合もあります。

- 本製品は、お客様がインストールするアプリケーションなどによって、動作が不安定になってしまったり、パフォーマンスが低下したり、お客様の位置情報やご登録された個人情報などが、ネットワーク経由によって外部に発信され、不正利用されてしまう可能性があります。その為、ご使用になられるアプリケーションなどの提供元、または動作の状況については十分にご確認の上、慎重にご利用くださいますようお願いいたします。
- 本製品は、最新のソフトウェアバージョンのチェック、データ同期、サービスの接続を維持するための通信など、一部で自動的に通信する仕様となっております。また、各種ダウンロードを行ったり、動画の視聴など、大きなデータの通信を行うとパケット通信料が高額になってしまいますので、パケット定額サービスなどのご利用を強くお勧めします。
- ご利用の料金プランによってテザリング利用時のパケット通信料が異なります。パケット定額サービスへのご加入を強くおすすめします。
- テザリングの初期設定では、外部接続機器と本製品の間でセキュリティ設定などはされておりませんので、必要に応じてセキュリティ設定など行なってください。
- 万が一の紛失に備えて、画面ロックを設定し本製品のセキュリティを確保してください。
- 各種アプリやウィジェットに関するサービスについては、それぞれの利用契約などをお読みください。

## 安全上のご注意 お使いになる前に必ずお読みください。

次の警告表示は、注意事項を守らなかった場合におこりうる事故の程度を表します。



取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(※1)を負うことが想定されるもの



取り扱いを誤った場合、使用者が傷害(※2)を負うことが想定されるもの、または物的損害(※3)の発生が想定されるもの

※1: 重傷とは、失明やケガ、火傷(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期にわたる通院を要するものを指します。

※2: 傷害とは、治療に入院や長期にわたる通院を要さないケガや火傷、感電などを指します。

※3: 物的損害とは、家屋、家財、および家畜やペットなどにかかわる拡大損害を指します。

次の記号は、その注意事項の内容を表します。



禁止(してはいけないこと)を表します。

具体的な内容については、記号の中、もしくは付近にイラストや文章にて表します。



指示する行為の強制(必ずしなければならないこと)を表します。

具体的な内容については、記号の中、もしくは付近にイラストや文章にて表します。



注意(警告含む)を表します。

具体的な内容については、記号の中、もしくは付近にイラストや文章にて表します。



## ■ 異常や故障したとき



指示

- 煙が出たり、変なにおいがする場合は、すぐにUSBケーブルの接続を解除してください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因となります。
- 内部に水や異物が入ってしまった場合は、すぐにUSBケーブルの接続を解除してください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因となります。
- 本体を落としたり、破損した場合は、すぐにUSBケーブルの接続を解除してください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因となります。
- コードが傷んだり本体が異常に熱くなった場合は、すぐに本体の電源をオフにし、ケーブルの接続を解除してください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

**上記の問題が発生した場合は、USBケーブルを取り外した後、サポートセンターにご連絡ください。**





## ■ ご使用になるとき



禁止

- 本体内部に水が入ったり、濡れたりしないようご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。
- 風呂場、シャワー室等では使用しないでください。感電や回路のショートなどによる火災や故障の原因となります。



指示

- 静電気の発生しやすい場所で使用する場合は十分注意してください。本製品の故障や感電、火災の発生するおそれがあります。静電気防止マットなどを使用して静電気の発生を防ぐ措置をとるか、静電気の発生しやすい場所への設置を避けてください。



禁止

- ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。本体が落下してケガの原因となります。



分解禁止

- 修理、改造、分解をしないでください。火災や感電の原因となります。点検や調整、修理はサポートセンターにご依頼ください。



禁止

- 本体内部に異物を入れたり、端子部に接触させないでください。  
金属類や紙などの燃えやすい物が内部に入ったり、端子部に接触した場合、火災や感電などの原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 雷が鳴りだしたら、本製品には一切触れないでください。感電の原因となります。



注意

## ■ ご使用になるとき



禁止

- 濡れた手でUSBケーブルを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- 本製品から異音が出た際は使用を中止してください。聴力に悪い影響を与えるおそれや、本製品の故障の原因となるおそれがあります。
- 音量を上げすぎないようにご注意ください。大きな音量で長時間続けて音声を聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。
- ご使用になるとき本製品やUSBケーブルなどを傷つけたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。火災や感電などの原因になることがあります。
- 本製品の上に物を載せたり、本来の目的以外に使用しないでください。ケガや故障の原因になります。
- 本製品に衝撃を与えないでください。本製品の故障の原因となるおそれがあります。
- 本製品を無理な体勢で取り扱ったり、落下して本製品が故障するおそれがあるほか、ケガなどの原因となるおそれがあります。



注意

- 他の電気機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に、近くにテレビやラジオなどの機器がある場合、雑音が入ることがあります。
- その場合は下記のように対処してください。  
他の電気機器からできるだけ離してください。  
テレビやラジオ機器などのアンテナの向きを変えてください。
- 本製品をお手入れする場合には接続しているものを全て取り外し、電源をオフにしてから行ってください。
- 梱包で使用しているビニール袋は乳幼児の手の届く所に置かないでください。鼻や口をふさいで窒息したり、けがの原因となることがあります。



注意

## ■ 保管されるとき



禁止

- 温度の高い場所に置かないでください。  
直射日光の当たる場所やストーブのそばなどに置くと、火災などの原因となります。また、部品の劣化や破損の原因となります。
- 高温多湿の環境や、油煙、ホコリの多い場所に置かないでください。  
本製品の故障や、感電や火災の発生するおそれがあります。
- 換気の悪い場所に置かないでください。熱がこもり、本製品の変形や故障、火災の発生するおそれがあります。  
押し入れや箱の中など、風通しの悪い場所に入れたままにしないでください。  
テーブルクロスやカーテンなどを掛けたりしないでください。  
じゅうたんやふとんの上に置かないでください。



**警告**

## ■ 本体の取り扱いについて



**禁止**

- 自動車やバイク、自転車などの運転中や歩行中は本製品を使用しないでください。交通事故の原因となります。
- 人の目に近づけてライトを発光させないでください。目の近くで発光させると視力障害の原因となったり、目がくらむ、光に驚いて転倒などのケガをする原因となります。特に乳幼児を撮影する際は、1m以上離れるようにしてください。



**指示**

- 心臓の弱い方は、音量の設定に注意してください。心臓に悪影響を及ぼす原因となります。
- 本体を金属などでこすったり引っかいたりしないでください。傷つくことがあり故障や破損の原因となります。



**指示**

- 皮膚に異状が生じた場合は直ちに使用をやめ、医師の診断を受けてください。体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などの原因となることがあります。
- 本製品を長時間使用する場合、特に高温環境では熱くなることがありますので注意してください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどの原因となることがあります。
- 本製品に磁気を帯びたものを近づけないでください。強い磁気を近づけると誤作動の原因となります。
- 磁気カードなどを本製品に近づけないでください。キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。
- 引っ越しなどで遠くへ運ぶ場合は、傷がつかないように本製品の外装箱などをご使用ください。



## 指示

- 殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因となります。
- 長時間ご使用になっていると本体が多少熱くなりますが、故障ではありません。
- 普段使用しない時は、必ず電源をオフにしておいてください。
- 長時間使用しない場合は、機能に支障をきたす場合がありますので、時々電源をオンにして使用してください。
- 心臓が弱い方は、着信バイブレーター（振動）や着信音量設定に注意してください。心臓に悪影響を及ぼす原因となります。
- ハンズフリーに設定して電話する際や、着信音が鳴っているときなどは、必ず本製品を耳から離してください。また、イヤホンマイクなどを本製品に装着し、ゲームや音楽再生などをする場合には、適度なボリュームに調節してください。音量が大きすぎると難聴の原因となります。また、周囲の音が聞こえにくいと、事故の原因となります。
- リアカバーを外したまま使用しないでください。電池パックが外れたり、故障や破損の原因となります。
- 本製品をデコレーションしたり、ペインティングしたりしないでください。故障や誤動作の原因となります。



## ■ 医療用電気機器付近について



指示

- 医療用電気機器を装着している場合は、医療用電気機器メーカーもしくは販売業者に、使用上の注意をご確認の上、十分注意してご使用ください。不用意に扱うと、電波などで医療用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。
- 手術室、集中治療室(ICU)などには本製品を持ち込まないでください。
- 植込み型心臓ペースメーカーや植込み型除細動器などの医療用電気機器を装着している場合は、装着部から十分に距離を置いてお取り扱いください。本製品の電波により医療用電気機器の動作に悪影響を及ぼす原因となります。
- 病院内では本製品の電源をオフにしてください。また、病院内のロビーなどであっても、近くに医療用電気機器がある場合は本製品の電源をオフにしてください。
- 医療機関それぞれに、使用や持ち込みを禁止している場所がある場合は、その医療機関の指示に従ってください。
- 満員電車や人が密集した混雑した場所では、近くに植込み型心臓ペースメーカーや植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、そのような場所では本製品の電源をオフにしてください。電波により植込み型心臓ペースメーカーや植込み型除細動器の動作に悪影響を及ぼす原因となります。
- 自宅療養などで、医療機関の外で植込み型心臓ペースメーカーや植込み型除細動器以外の医療用電気機器を使用される場合は、医療用電気機器メーカーもしくは販売業者に、使用上の注意をご確認の上、十分注意してご使用ください。
- 電波により医療用電気機器の動作に悪影響を及ぼす原因となります。



警告

## ■ ディスプレイについて



禁止

- ディスプレイを破損し、液晶が漏れた場合には、顔や手などの皮膚につけないでください。失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。液晶が目や口に入った場合には、すぐにきれいな水で洗い流し、直ちに医師の診断を受けてください。また、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。
- タッチパネルの表面を強く押ししたり、爪やボールペン、ピンなど先のとがったもので操作しないでください。タッチパネルが破損する原因となります。
- ディスプレイの表面にある、強化ガラスパネルを無理にはがしたり傷つけたりしないでください。ディスプレイが破損したときに破片が飛散し、けがの原因となることがあります。
- 爪先でタッチパネル操作をしないでください。爪が割れたり、突き指など、けがの原因となることがあります。



指示

- 健康のために、以下のことを守ってください。体調に悪影響を及ぼす原因となることがあります。
  - ・連続して使用する場合は、1時間ごとに10分～15分の休憩を取り、目を休めてください。
  - ・新聞が楽に読める程度の明るさで使用してください。(操作場所の明るさの目安:500ルクス)
  - ・画面からある程度の距離をとって使用してください。
  - ・明暗の差の大きい所では使用しないでください。
  - ・日光が画面に直接当たる所では使用しないでください。
  - ・本製品を使用しているときに身体に疲労感、痛みなどを感じたときは、すぐに使用を中止してください。使用を中止しても疲労感、痛みなどが続く場合は、医師の診断を受けてください。
  - ・お使いになる方によっては、ごくまれに、強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ている際に、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす場合があります。このような経験のある方は、本製品を使用される前に必ず医師と相談してください。また本製品を使用しているときにこのような症状が起きたときは、すぐに使用を中止して医師の診断を受けてください。



**警告**

## ■ USBケーブルについて



**禁止**

- USBケーブルは誤った使い方をしないでください。以下は火災や感電の原因となります。ケーブルを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたりしないでください。ケーブルを結んだり、束ねたりしないでください。ケーブルの上に重い物をのせないでください。
- USBケーブルを抜き差しするときは、金属製のストラップなどの金属類を接触させないでください。火災や感電の原因となります。
- USBケーブルを抜くときは、ケーブルを無理に引っ張らないでください。ケーブルが傷つき、火災や感電の原因となります。



**指示**

- 端子に付いたほこりは、乾いた布で拭きとってください。火災や感電の原因となります。
- 端子がうまく差し込めないときは、端子の形や向きを確認してから差し込んでください。無理に差し込むと故障や破損の原因となります。
- USBケーブルは、パソコンのUSB端子に直接接続してください。市販のUSBハブなどを使って接続すると、正しく動作しない原因となります。



**注意**

## ■ Bluetoothについて



**注意**

- Bluetooth機能を使用した際の通信によって、データや情報の漏洩が発生したとしても、当社では責任は負い兼ねますので予めご了承ください。





## ■ バッテリーについて



指示

- 本製品を火中や水中に投入したり、加熱したりしないでください。電池の液漏れ、発熱、発火、破裂により、大ケガや火災の原因になります。




禁止

- 本製品を車の空調吹き出し口などの温度、湿度が特に高い場所、直射日光が当たる場所には放置しないでください。特に夏の車内は非常に高温になる場合がありますのでご注意ください。電池の液漏れ、発熱、破裂、感電、故障の原因となります。また本体の変形や故障の原因にもなります。
- 電池が液漏れしたり、変色、変形その他の異常があった場合は、直ちに使用を中止してください。
- 電池の充電が所定充電時間を超えても完了しない場合は、充電を中止してください。
- 本製品を乱暴に扱ったり、強い衝撃を与えないでください。  
以上は、電池の液漏れ・発熱・発火・破裂の原因となり、大けがや火災の原因になります。
- 電池から漏れた液体が皮膚や服についた場合は、すぐに水で洗浄してください。万一、液体が目に入ってしまった場合には、すぐに大量の水で洗浄し、直ちに医師に相談してください。
- 万一、製品が異常に熱くなる、異臭や煙りが出た場合や、機器の内部に異物や水などが入ってしまった場合は、直ちに使用を中止してください。使用を中止しないと、火災や感電の原因となります。使用中止後、弊社サポートセンターにお問い合わせください。
- 湿気、ほこり、振動の多い場所や、テレビ、ラジオの近くでは充電を行わないでください。故障の原因となります。

## 使用上のご注意 お使いになる前に必ずお読みください。

### ■ 電波法/電気通信事業法に関するご注意

- 改造された本端末は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法/電気通信事業法に抵触します。
- 本端末は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術適合認定等に関する規則を順守しており、その証として「技適マーク 」を表示しております。技適マークは次の手順でご確認いただけます。  
ホーム画面から「設定」⇒「端末情報」⇒「規制情報」をタップします。
- 本端末のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効になった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようお願いします。

### ■ 電波干渉に関するご注意

- 本製品の使用する周波数帯では電子レンジ等の産業、科学、医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局などが運用されています。
- 本製品の使用前には、近くに上記に該当する「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 万が一、本製品と上記に該当する他の無線局との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または本製品の使用を停止してください。

## ■ 電波障害に関するご注意

- 本製品は家庭環境で使用することを目的としていますが、本製品がラジオやテレビに近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
- 正しく取り扱っても、電波の状況によりラジオ、テレビの受信に影響を及ぼすことがあります。そのような場合は、本製品をラジオ、テレビから十分に離し、また使用するケーブルは付属のものを使用してください。

## ■ お手入れに関して

- 本体の汚れは柔らかい布で軽く拭き取ってください。
- 汚れがひどい場合は、布を水で薄めた中性洗剤に浸し、よく絞ってから拭き取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジンやシンナーは絶対使用しないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因となります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

## ■ 結露(露付き)に関して

- 結露は本製品を傷めます。下記をよくお読みください。
  - 結露は以下の状況などでよく生じます。
    - ・本製品を寒いところから、急に暖かいところに移動した時。
    - ・暖房を始めたばかりの部屋や、エアコンなど冷風が直接あたる場所で使用した時。
    - ・夏季に、冷房のきいた部屋、車内などから急に温度、湿度の高いところに移動して使用した時。
    - ・湯気が立ちこめるなど、湿気の多い部屋で使用した時。
- ※結露が生じそうな場合は、本製品をすぐにご使用にならないでください。
- 結露が生じた状態で本製品を使用すると、本体を傷めることがあります。

## ■ 著作権法上の注意

- 本製品を利用して著作権の対象となっている著作物を利用することは、著作権法上、個人的にまたは家庭内でその複製物や編集物を使用する場合に限って許諾されています。利用者自身が複製対象物について著作権などを有しているか、あるいは複製などについて著作権者などから許諾を受けているなどの事情が無いにも関わらず、この範囲を超えて複製、編集や複製物、編集物を使用した場合には、著作権などを侵害することとなり、著作権者などから損害賠償などを請求されることとなりますので、そのような利用方法は厳重にお控えください。
- 本製品に収録されている各コンテンツの内容は、それぞれのコンテンツに基づいて、配信元より電子データとして作成、提供された著作物であり、著作権法により保護されておりますので、その内容を改変や改良することはできません。

## ■ 青少年によるインターネット上の有害サイトへのアクセス制限について

- インターネットのフィルタリングとは、インターネット上の有害なサイトを青少年に見せないようにするための技術です。フィルタリングは、100%万全ではありませんが、情報発信者の表現の自由を尊重しつつ、多くの有害な情報へのアクセスを自動的に制限することができる有効な手段です。本製品では、有害情報へのアクセス制限機能を有するソフトウェアは提供しておりませんので、18歳未満の青少年が利用される場合は、インターネットサービスプロバイダーなどなどの提供するフィルタリングサービスをご利用ください。詳しくはご契約のプロバイダーへお問い合わせください。

## ■ 日本国内専用

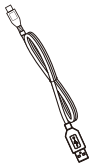
- 本製品を使用できるのは日本国内のみです。外国では電源電圧等が異なりますので使用することができません。

## セット内容

本製品のパッケージ内には以下のセット内容が含まれます。ご確認ください。  
※イラストと実際の形状は、変更になったり、若干異なる場合があります。



本体



USB  
ケーブル



イヤホン



保護フィルム



バッテリー



AC電源  
アダプター

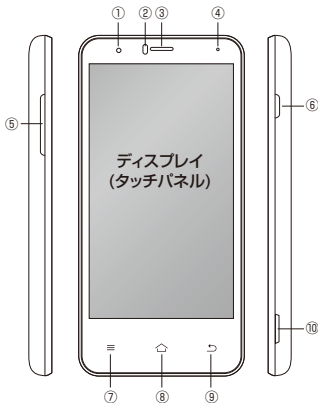


取扱説明書

取扱説明書  
(保証書添付)

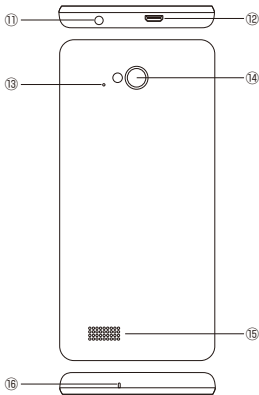
SIMカード、microSDメモリーカードは付属しておりません。市販品をご利用ください。

## 各部の名称



- ① カメラ(前面)
- ② 光センサー
- ③ 受話口
- ④ 充電インジケータ
- ⑤ 音量ボタン  
上側:音量が上がります。  
下側:音量が下がります。
- ⑥ 電源ボタン  
短く押す:スリープ/スリープ解除  
長く押す:電源オン/オフ
- ⑦ メニューボタン  
現在の画面のメニューを表示します。
- ⑧ ホームボタン  
タップ:ホーム画面を表示します。  
ロングタッチ:最近使用したアプリを  
表示します。
- ⑨ 戻るボタン  
前の画面に戻ります。
- ⑩ リアカバー開け口

## 各部の名称



- ⑪ 音声出力端子  
イヤフォンを接続します。
- ⑫ microUSBポート  
USBケーブルを接続して充電したり、パソコンと接続してファイルのコピーや削除などを実行します。
- ⑬ 音センサー  
通話中のノイズを軽減します。
- ⑭ カメラ(背面)
- ⑮ スピーカー
- ⑯ マイク/通話口

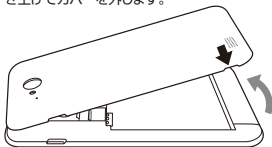
# SIMカード/microSDメモリーカード/バッテリーのセット

## 注意

※バッテリーは本製品専用のバッテリーのみご利用になれます。

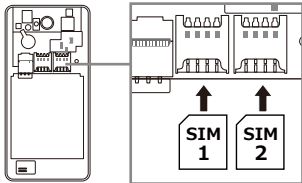
※セットの際は、本製品の電源をオフにして、落下させたりディスプレイなどが傷つかないように手に持って行ってください。

- ① リアカバーの側面部の凹みの部分から上に引き上げてカバーを外します。



※裏蓋が破損しないように、接点をひとつひとつゆっくりと外してください。

- ② microSIMカードを下の図のようにどちらかのカードスロットに挿入します。  
※カードの向きに注意してください。



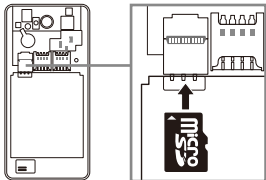
## SIMカードについて

- 本製品には、microSIMカード形式のスロットが2つ搭載されております。どちらか片方もしくは両方にセットして使用することが出来ます。
- ※各SIMカードスロットの端子部は非常にデリケートです。端子が折れたり、破損しないように、取り扱いには十分ご注意ください。

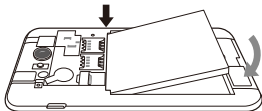
対応バンド  
スロット1:2G/3G/4G  
スロット2:2G



- ③ microSDカードを図のようにカードスロットに挿入します。  
※カードの向きに注意してください。



- ④ 専用のバッテリーを装着します。  
本体の端子部とバッテリーの端子部を合わせて装着してください。



- ⑤ リアカバーをしっかりと閉めます。  
※リアカバーと本体の間に隙間が出ないようにしっかりとめ込んでください。



### 注意

- ※各カードには、表裏/前後の区別があります。無理に入れようとすると取り外せなくなったり、破損する恐れがあります。
- ※各カードを無理に押し込んだり、引き抜いたりしないでください。故障・内部データ消失の原因となります。

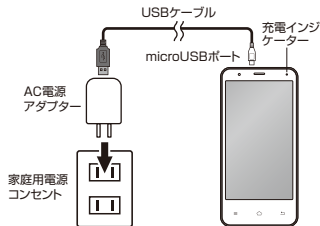
### microSDメモリーカードについて

- ※本製品は最大で32GまでのmicroSDHCメモリーカードに対応しています。
- ※記録データ/設定/サイズ/形式/記録状態等によっては、操作・再生など行えない場合があります。
- ※表示されないファイルは本製品では再生できません。また、表示されているファイルでも全く再生できない場合や、安定再生ができない場合があります。

# 充電する

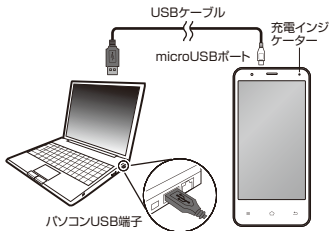
## ■家庭用電源コンセントから充電

- ① 本体の電源をオフにして、付属のUSBケーブルをAC電源アダプターのUSB端子に接続し、家庭用電源コンセントに差し込みます。
- ② もう片方の端子を本体のmicroUSBポートに接続します。



## ■パソコンから充電

- ① 本体の電源をオフにして、パソコンとUSBケーブルで接続すると、充電が開始されます。
- ② 充電が終了したら、速やかに接続を解除してください。



※充電中は、充電インジケータが赤色に点灯します。充電が完了すると、緑色に変わります。

# 電源オン/電源オフ/スリープ

## ■電源オン

- 本体上面の「電源ボタン」を長押しすると、起動画面が表示され、電源がオンになります。
- ロックされた状態の画面が表示されます。



← 電源ボタン

※ロック画面は、初期設定で「スワイプ」に設定されています。解除の方法は画面を下から上にスワイプします。

## ■電源オフ

- 電源をオフにする場合は、本体の「電源ボタン」を長押しします。画面の「電源を切る」をタップしてシャットダウンします。



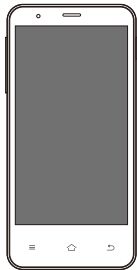
← 電源ボタン

※その他に、再起動、機内モードのオン/オフ、音声の設定もこちらから設定できます。

# 電源オン/電源オフ/スリープ

## ■スリープ状態にする

- 電源がオンの状態で、「電源ボタン」を短く押すと、画面がオフになり、スリープ状態になります。
- スリープ状態から再び復帰させるには、もう一度「電源ボタン」を短く押します。



← 電源ボタン

※スリープから復帰するとロック画面になります。画面を下から上にスワイプして解除してください。

※初めて電源をオンにして起動した場合は、初期設定の画面が表示されます。  
詳細は、P.33を参照してください。

## 注意

ストレージの空き容量が極端に減ったり、空き容量以上のデータの保存をしようとしたりすると、システムのエラーなどが発生する可能性があります。空き容量は常に十分な余裕を確保し、データは外部のメディアなどにこまめに移すことをおすすめいたします。

# ロック画面

○本製品は、起動時およびスリープ状態からの復帰時は、画面がロックされています。

## ① ロック画面の解除

画面の下から上にスワイプするとホーム画面が表示されます。



## ② 電話を使う

画面の左から右にスワイプすると電話アプリが起動します。



## ③ カメラを使う

画面の右から左にスワイプするとカメラが起動します。

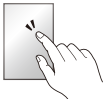


# タッチパネルの操作方法

○本製品は、ディスプレイを直接指で触って操作するタッチパネルを搭載しています。

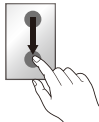
## タップ/ダブルタップ

- 画面に軽く触れて、すぐに指を離します。項目を選択したり決定するときに使います。また、2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。表示サイズを切り替えるときに使います。



## ドラッグ

- 画面に触れたまま目的の位置までなぞります。アイコンを移動するときなどに使います。



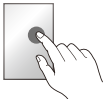
## スワイプ

- 画面を指で、スゥーと掃くように上下左右に移動させます。画面ロックの解除やスクロールするときなどに使います。



## ロングタッチ

- 画面に指を触れた状態を保ちます。選択している項目のメニューを呼び出すときに使います。



## ピンチ

- 2本の指で画面に触れたまま指を開いたり(ピンチアウト)、閉じたり(ピンチイン)します。拡大/縮小するときに使います。



※スタイラスでの操作(タッチペンなどによる操作)には対応していません。指先で直接画面に触れてください。

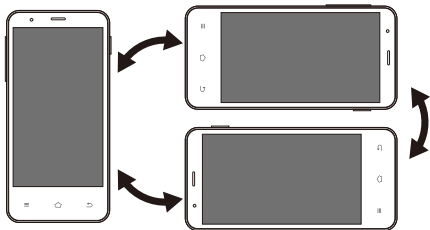
## 画面の回転

○本製品は「設定」→「ユーザー補助」→「画面の自動回転」がオンになっていると、本体を回すと、本体の向きに合わせて画面が自動的に回転します。

※初期設定では、画面の自動回転の設定は有効になっています。

○機能を無効にするには「設定」→「ユーザー補助」→「画面の自動回転」をオフにします。

または、クイック設定パネルをスワイプして表示させ、「自動回転」をタップします。「縦向き」だけに固定されます。



### 注意

※アプリケーションによっては、本体の向きに関係なく、画面が回転する場合があります。また、画面の回転に対応していないアプリケーションもあります。

# 音量を調節する/イヤフォンを使う

## ■音量を上げる/下げる

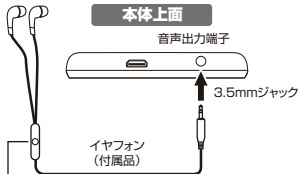
- 側面の「音量ボタン」の上側を押すと音量が上がり、下側を押すと音量が下がります。また、ボタンを押して表示されるパネルから音量レベルを設定することもできます。



※パネルの「なし」をタップすると完全なサイレントモードになります。音量をオフにする時間を設定することができます。

## ■イヤフォンを使う

- 本体の音声出力端子にイヤフォンを接続します。イヤフォンを接続すると、本体の音声出力がイヤフォン優先になり、スピーカーからは音が出されなくなります。
- ※イヤフォンを接続する際は、事前に音量を下げてから接続を行ってください。



待ち受け時に電話を着信した時、このボタンを押すと、電話に出ることができます。



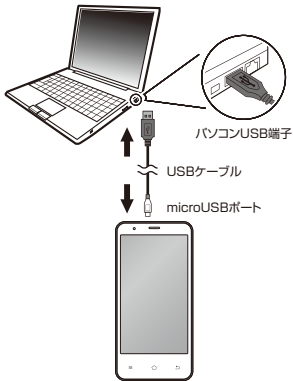
## パソコンと接続する

○付属のUSBケーブルで本製品とパソコンを接続し、外部ストレージとして利用することができます。

- ① 付属のUSBケーブルの小さい端子を、本製品のmicroUSBポートに接続し、大きい端子をパソコンのUSB端子に接続します。
- ② 「USBでパソコンに接続」という通知パネルが表示されます。表示されない場合は、ホーム画面で画面上端から下にスワイプして通知パネルを表示させ、「メディアデバイスとして接続」をタップするか、「設定」→「ストレージ」→右上のメニューから「USBでパソコンに接続」をタップしてください。「メディアデバイス(MTP)」をタップして、USBでパソコンに接続できるようにします。
- ③ パソコン上に、本製品がストレージデバイスとして認識されたら、本製品とパソコンの相互でファイルをコピーしたり、削除したりします。

※ パソコンとの接続モードは、他に「カメラ」「充電」「SDカードをマウント」を選ぶこともできます。

※ 接続を解除する際は、パソコンのタスクトレイの「ハードウェアの安全な取り外し」を実行します。



## 初期設定 (Wi-Fi設定しない場合)

- 本製品を使用するためには、以下の手順に従って、初期設定を行なってください。  
なお、初期設定で行なった設定は、後から変更することが可能です。

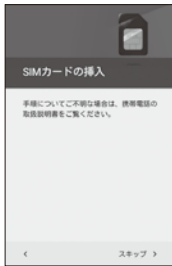
### ■言語選択

- ① 言語設定の画面が表示されます。  
日本語を選択して「→」をタップします。



### ■SIMカードの挿入

- ② SIMカードが挿入されていない場合はこの画面が表示されます。「スキップ」をタップしてこの設定をスキップします。



※SIMカードに関する設定は、P.51を参照してください。

## ■Wi-Fiネットワークの選択

- ③ Wi-Fiネットワークを後から設定する場合は、このまま「スキップ」をタップします。次の確認画面の「無視してスキップ」で進みます。



設定する場合は  
P.37へ



※Wi-Fi設定に関する設定は、P.54を参照してください。

## ■日付と時刻

- ④ 日本語を選ぶことで「日本標準時」が設定されています。「次へ」をタップして進みます。



## ■名前

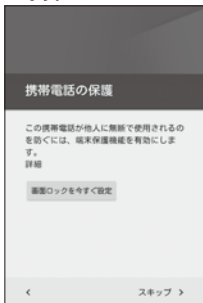
- ⑤ 名前を入力します。これは後からも設定できるので、このまま「次へ」をタップして進むこともできます。



※ 初めて文字を入力する場合は「Simeji」の利用規約が表示されます。P.36参照

## ■携帯電話の保護

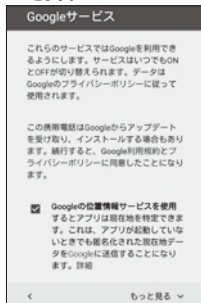
- ⑥ 端末保護機能を有効にするために画面ロックを設定します。後から設定する場合は「スキップ」をタップして次に進みます。



※ 画面ロックに関する設定は、P.83を参照してください。

## ■Googleサービス

- ⑦ 最後に、Googleサービスに対しての説明が表示されます。下までスクロールして「次へ」をタップし、初期設定を完了させます。



## ■Simejiを有効にする

- ※ 初期設定で、Wi-Fiのパスワードや名前などテキストを初めて入力する場合、デフォルトの日本語入力「Simeji」の利用規約が表示されます。「同意して利用する」をタップして、有効にする設定を行ってください。キーボード形式やスキンの設定は後から詳細に設定できます。(P.48参照)



- ※「設定おわり」をタップして確定したあと、初期設定の入力画面に戻ることができます。

## 初期設定 (Wi-Fi設定する場合)

- Wi-Fi設定を行う場合には、P.34の初期設定「Wi-Fiネットワークの選択」画面から接続するアクセスポイントをタップします。

### ■Wi-Fiネットワークの選択

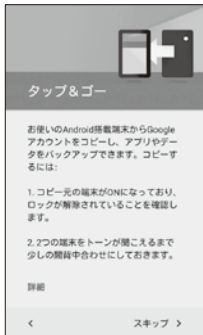
- ② 画面に表示されているリストの中から接続するアクセスポイントをタップします。
- ③ アクセスポイントのパスワードを入力して「接続」をタップします。  
パスワードや設定などについてはお使いの無線LANルーター(アクセスポイント)の取扱説明書をご覧ください。



## ■タップ&ゴー

- ④ 続いて「タップ&ゴー」画面が表示されますが、「スキップ」して次に進みます。

※本製品ではこの機能に対応していません。



## ■アカウントの追加

- ⑤ すでにGoogleアカウントを取得している場合はそのメールアドレスを入力しますが、「または新しいアカウントを作成」をタップします。



※スキップすると、P.35のWi-Fi設定をしない場合と同じ手順でセットアップを進めることとなります。

## ■Googleアカウント

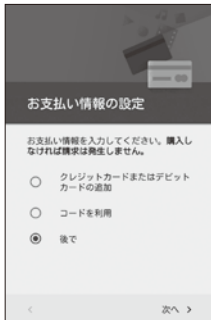
- ⑥ 画面の指示に従って、姓名の入力→ユーザー名の選択→パスワードの作成→再設定用の電話番号→利用規約の同意と進めていきます。



※Googleアカウントの作成に関しては、P.58の詳しい手順を参照してください。

## ■お支払い情報の設定

- ⑦ お支払い情報を選んで設定します。この段階で設定しない場合は「後で」を選択して「次へ」をタップして進めます。



## ■携帯電話の保護

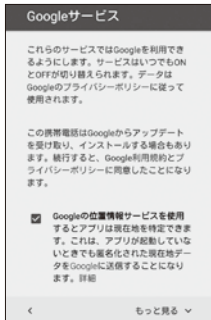
- ⑧ 端末保護機能を有効にするために画面ロックを設定します。後から設定する場合は「スキップ」をタップして次に進みます。



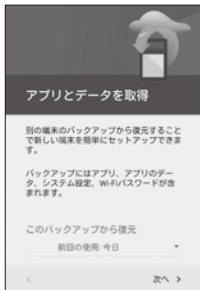


## ■Googleサービス

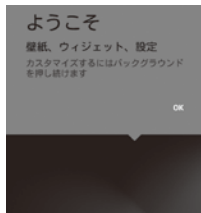
- 9 Googleサービスに対しての説明が表示されます。同意する場合は、下までスクロールして「次へ」をタップし、初期設定を完了させます。



Googleアカウントをすでに取得されている場合は、「アプリとデータを取得」からセットアップ後に復元を開始します。

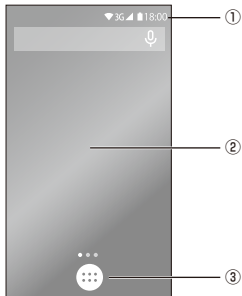


「ようこそ」が表示されたら「OK」をタップして、初期設定は完了します。



# ホーム画面

- ホーム画面には、アプリのショートカットやウィジェット、ステータスバーなどが表示されます。またホーム画面は複数のページを作ることができ、スワイプしてページが移動できます。



① ステータスバー 本製品の状態を示すアイコンや通知のマークが表示されます。上端から下にスワイプして、通知パネルやクイック設定パネルを表示します。

② ホーム画面 アプリのショートカットアイコンやウィジェットを自由に配置することができ、複数のページを作成することもできます。

③ アプリ一覧 本製品にインストールしたアプリの一覧を表示し、アプリなどの起動を行います。

# ステータスバー

- ステータスバーには、本製品の状態を表す情報がアイコンで表示されます。ステータスバーの部分を下方方向にスワイプすると、詳細情報を確認したり、すばやく設定することができます。

## 通知パネル



パネルをタップして、詳細情報を確認したり、その通知内容の設定ができます。

このアイコンをタップすると、すべての通知パネルを非表示にします。パネルを左右にフリックして、個々に消去することもできます。

画面上端から下にスワイプすると通知パネルが表示されます。

戻す場合は下から上にスワイプします。

※通知パネルは、未読の場合ロック画面にも表示されます。

## クイック設定パネル



所有者、ゲスト、新しいユーザーを切り替えたり、ユーザーの追加を行うことができます。P.83「設定」の「ユーザー」と同じ内容となります。

タップで「設定」に移動します。

Wi-FiとBluetoothの設定は、このパネルから直接設定することができます。

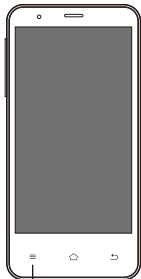
現在の各種設定の状況がアイコンで一覧表示されます。アイコンをタップすることで機能のオン/オフや各種設定が行えます。

通知パネルの表示後、もう一度スワイプするとクイック設定パネルが表示されます。

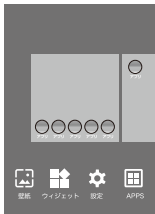
# 基本機能について

## ■メニューボタンについて

- 本体のメニューボタンを押すと、下記のメニューが表示されます。  
または、ホーム画面をロングタッチしてもメニューが表示されます。



メニューボタン



壁紙 本製品の壁紙を変更することができます。  
※設定内の「ディスプレイ」→「壁紙」からも変更できます。

ウィジェット ウィジェット一覧を表示します。ウィジェットについては次のページを参照してください。

設定 設定画面に移動します。

APPS 設定の「アプリ」画面に移動します。

## ■ウィジェットについて



○ウィジェット一覧にはホーム画面に配置できるミニアプリが表示されます。ウィジェットが付属しているアプリでは、ウィジェットをホーム画面に配置すると、ホーム画面からアプリを簡単に操作することができます。

① 「ウィジェット一覧」を表示します。

② ウィジェット一覧画面が表示されたら、ホーム画面に追加したい項目をロングタッチします。

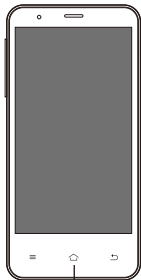
③ ホーム画面が表示されたらウィジェットを配置したい位置にドロップします。

④ ホーム画面にウィジェットが追加されます。

※ホーム画面からアイコンを削除する場合は、ウィジェットをロングタッチし、画面上部の「×(削除)」にドラッグアンドドロップします。

## ■ホームボタンについて

- 本体のホームボタンを押すと、ホーム画面に戻ります。  
また、長押しすると最近使用したアプリが履歴で表示されます。



ホームボタン

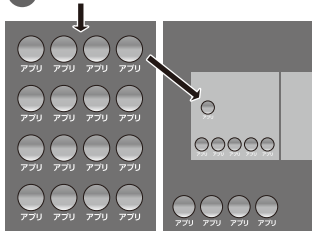


アプリの使用履歴が画面中央にカード型で表示されます。上下にスクロールして目的のアプリを探します。タップしてアプリを起動することができます。

アプリ履歴から個々に削除する場合は、左右にスワイプするか、右上の「X」をタップします。すべて削除する場合は「すべてクリア」をタップします。また「タスクマネージャー」をタップすると、メモリー内の空き容量を確認したり、アプリを停止することができます。

## ■アプリ一覧について

⋮ アプリ一覧アイコン



○ホーム画面でアプリ一覧アイコンをタップすると、アプリ一覧が表示されます。アプリ一覧には、利用できるすべてのアプリのアイコンが表示され、アイコンをクリックして起動することができます。

① 「アプリ一覧」を表示します。

② アプリ一覧画面が表示されたら、ホーム画面に追加したい項目をロングタッチします。

③ ホーム画面が表示されたらアイコンを配置したい位置にドロップします。

④ ホーム画面にアプリのショートカットが追加されます。

○ホーム画面からアイコンを削除する場合は、アプリアイコンを長押しして、画面上部の「X(削除)」にドラッグして離します。

○アプリの情報を見る場合は、アプリ一覧ページからアイコンを長押しして、画面上部の「アプリ情報」にドラッグして離します。

## 文字の入力

- 本製品はあらかじめSimejiというソフトウェアキーボードがインストールされていますが、それ以外でGoogle Playなどからお好みのソフトウェアキーボードアプリをダウンロードした場合、以下のようにキーボードを切り替えることができます。

※初期状態ではSimejiのみのインストールなのでキーボードの変更は行えません。

- ① 文字入力時はステータスバーにキーボードのアイコンが表示されます。



※各アプリの入力欄をタップするとソフトウェアキーボードが表示されます。

- ② キーボードを変更する場合は、ステータスバーを下方方向にスワイプして通知パネルをタップします。



※デフォルトの「Simeji」以外のキーボードに切り替えることができます。

- ③ 「キーボードの選択」から入力方法を選択します。初期設定は「Simeji」になっています。



- Simejiの詳細や、それ以外のダウンロードしたソフトウェアキーボードの使い方については、各アプリのヘルプなどをご参照ください。



## ■設定から入力方法をセットアップする

①



ホーム画面/アプリ一覧/クイック設定パネルなどから「設定」アイコンをタップします。

続いて設定内の「言語と入力」をタップします。



Simejiをタップ。

②

選択したアプリの設定画面が表示されます。キーボードの配列や入力補助など、使いやすいように詳細な設定ができます。



キーボードを  
タップ。

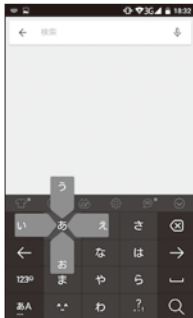
## ■設定から入力方法をセットアップする

- ③ 「キーボード」の画面から、日本語キーボードや英語キーボード、数字キーボードの入力方式を選択することができます。



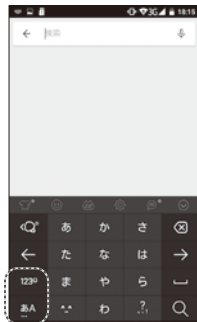
日本語キーボードでは「フリック」や「ケータイ」などお好みの入力形式を選択することができます。

### ▼フリックの入力例



## ■入力モード別キーボード

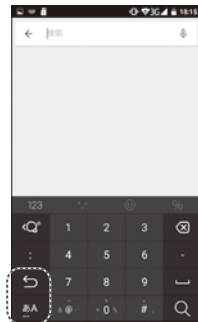
日本語入力モード



英語入力モード



数字/記号入力モード




タップする度に入力モードが切り替わります。

# ネットワークの設定

○本製品はご使用になられる前に、各通信の設定を行なう必要があります。

## ■モバイルネットワーク設定(SIMのAPN設定をする)

○SIMカードの情報を設定します。事前にSIMカードを本体にセットしてください。(P.24参照)

①  ホーム画面/アプリ一覧/クイック設定パネルなどから「設定」アイコンをタップします。

「無線とネットワーク」の「もっと見る」をタップし、「モバイルネットワーク」をタップします。

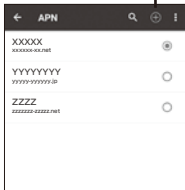


② セットしたSIMの番号を選択して、「モバイルネットワーク設定」の「アクセスポイント名」をタップします。

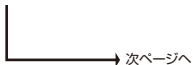


③

お買い求めになったSIMカードのAPN設定がリストにない場合は、「**+** 新しいAPN」をタップします。



すでにSIMカードのAPN設定がリストにある場合は、その項目を選択して、⑦に進んでください。



④

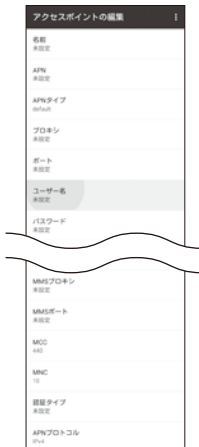
ご購入されたSIMカードの取扱説明書に記載されている「**APN設定**」の必要事項に従って、各項目を入力して設定を行ないます。

□例

- ①名前:
- ②APN:
- ③ユーザー名:
- ④パスワード:
- ⑤認証タイプ:

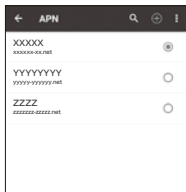
⑤

入力が完了したら、右上の「**⋮**」をタップして「**保存**」をタップします。



⑥

設定を行なったSIMカードのアクセスポイント名を選択し、前の「モバイルネットワーク設定」の画面に戻ります。



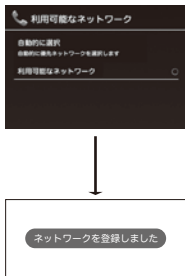
⑦

「優先ネットワークタイプ」をタップし、お使いになるSIMカードを選択して、戻ります。




⑧

「通信事業者」をタップし、「利用可能なネットワーク」の中から、契約している通信会社を選択します。または、「自動的に選択」をタップし、ネットワーク設定を完了させます。



## ■Wi-Fi設定

- 本製品はWi-Fi通信によるネットワーク機能を使用することができます。
- Wi-Fi通信をするには、最初に本体で無線LANルーター(アクセスポイント)の設定をします。無線LANルーターの準備をしてください。アクセスポイントの設定方法など、詳しくは無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。

- ①  ホーム画面/アプリ一覧/クイック設定パネルなどから「設定」アイコンをタップします。無線とネットワークの「Wi-Fi」をタップします。



- ② スイッチをONにすると、接続が可能なWi-Fiネットワークのネットワーク名(SSID)が表示されます。使用するネットワーク名をタップします。



※ 「Wi-Fi」の設定は、ステータスバーからスワイプして表示される「クイック設定パネル」からも設定できます。

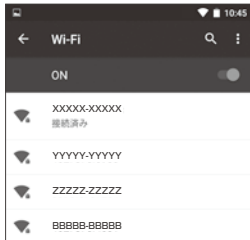


「▼」をタップすると、接続候補のネットワーク名が表示されます。

- ③ Wi-Fiネットワークの情報が表示されたら、「パスワード」欄をタップして、使用するWi-Fiルーターのパスワードを入力します。入力が終わりましたら「接続」をタップします。(パスワードが設定されていないWi-Fiの場合はパスワードの入力は不要です。)



- ④ 正常に接続がされると、ステータスバーに「Wi-Fiのアイコン」が表示され、Wi-Fiネットワークのアクセスポイント名に「接続済み」と表示されます。



- Wi-Fiによる通信を行わないときは、Wi-Fi機能をオフにしておくことで消費電力を節約できます。
- 通信を終了する場合は、「Wi-Fi」スイッチを「OFF」の方向へスライドします。
- Wi-Fiルーターに設定されているパスワードについてご不明な場合は、Wi-Fiルーターの取扱説明書をご覧になるか、Wi-Fiルーターのメーカーサポート窓口にお問い合わせください。



## ■手動によるネットワークの追加



接続が可能なWi-Fiネットワーク名 (SSID) がサーチされない場合、画面右上の「⋮」をタップし、「ネットワークを追加」をタップします。



接続したいネットワーク名 (SSID) とセキュリティ設定を入力して、「保存」タップします。

## ■W-Fiの詳細設定



Wi-Fi設定画面の右上の「⋮」をタップし、メニューの「詳細設定」をタップします。

本製品のWi-Fi機能の詳細設定やMACアドレス、IPアドレスを確認することができません。

※Wi-Fi対応機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が共有して使用する電波帯です。そのためWi-Fi対応機器は、同じ電波帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、それらの影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断する場合があります。

※外出先でWi-Fiを使用する場合、Wi-Fi接続サービスを提供する会社との契約が必要となる場合があります。

※電波状況によっては、通信が切断される場合があります。

※画面に表示される通信状態を示す表示と、実際の接続状況は異なる場合があります。

## ■テザリング設定

- テザリングとは、本製品のインターネット接続機能を使用して、他の無線LAN対応機器、USB対応機器、Bluetooth対応機器をインターネットに接続させる機能です。

本製品のテザリング機能は、Wi-Fi、USB、Bluetoothの3つのタイプで利用することができますが、これらを同時に使用することはできません。また、モバイルネットワークでのテザリングのご使用は、ご契約されているSIMカードによって異なりますのでSIMカードのご契約内容をご確認ください。(別途料金が発生する場合やテザリング機能自体がご利用になれない場合もあります。)

「設定」→「無線とネットワーク」→「もっと見る」をタップし、「テザリングとポータブルアクセスポイント」をタップします。  
その中から、使用するテザリングの機能をタップしてください。



USB  
テザリング

本製品とパソコンを付属のUSBケーブルで接続し、テザリングすることができます。

ポータブル  
Wi-Fi  
アクセス  
ポイント

本製品をWi-Fiアクセスポイントとして機能させ、その他のWi-Fi対応機器に対してテザリングすることができます。  
「ポータブルWi-Fiアクセスポイント」をタップして、「Wi-Fiアクセスポイントをセットアップ」でネットワークSSID、セキュリティ方式、パスワードなどを設定し、保存します。

Bluetooth  
テザリング

本製品とパソコンをBluetoothで接続し、テザリングすることができます。

# Googleアカウント

- Googleアカウントは、Gmailやカレンダー、Google PlayなどのGoogleのサービスを利用するための無料で使用できるアカウントです。
- すでにパソコンなどでGoogleアカウントをお持ちの場合は、新規で取得する必要はありません。ログイン画面でお持ちのアカウント名、パスワードを入力してログインしてください。
- ※Googleアカウントの新規取得、ログインの操作時は、必ずインターネット接続されていることを確認してください。

## ■Googleアカウントを取得する

○Googleアカウントを新規で取得する場合は、以下の方法からアカウントの取得を行ってください。

**その①** 本製品を最初に使うときや、Googleサービスアプリを最初に起動するときに、取得することができます。

-----  
**その②** 「設定」→「アカウントを追加」→「Google」を順にタップしてGoogleアカウントを取得することができます。

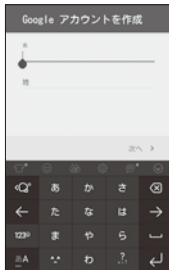
-----  
**その③** GoogleのWEBサイトに直接アクセスして、Googleアカウントを取得することもできます。



①

既にアカウントをお持ちの場合は「**メールアドレスを入力してください**」からログインしてください。

新しくアカウントを作成する場合は「**または新しいアカウントを作成**」をタップしてください。



②

Googleアカウント用に、名前を入力します。



③

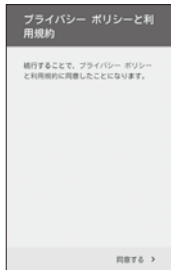
ご希望のメールアドレス(ドメインの前)を入力します。英数とピリオドから入力します。



- ④  
ご希望のパスワードを入力  
します。  
英数で8文字以上で入力し  
ます。



- ⑤  
もしもパスワードを忘れてし  
まった時のために、再設定用  
の電話番号を入力します。  
(不要な場合は「スキップ」を  
タップします。)

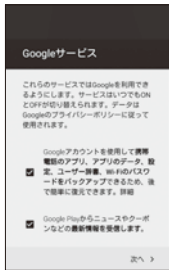


- ⑥  
プライバシーポリシーと利  
用規約について。「同意す  
る」をタップして次に進みま  
す。



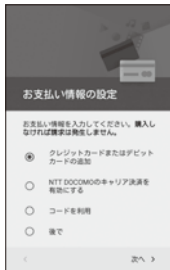
⑦

Googleアカウントの確認の画面が表示されます。



⑧

Googleサービスについての確認画面が表示されます。サービスのオンとオフが設定できます。



⑨

最後に、必要であればお支払い情報の設定を行いません。ここでの支払いとは、Google Playなどでの有料コンテンツなどの購入に対する支払いとなります。不要であれば「後で」をタップしてください。

# 電話をかける



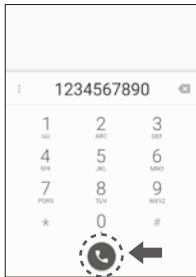
○「ホーム画面」または「アプリ一覧」→「電話」をタップして電話機能を使用します。

## ■電話番号を入力して電話をかける



①

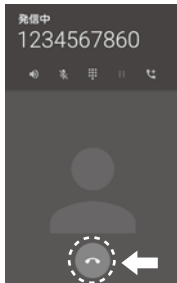
画面の下段中央にあるアイコンをタップして「ダイヤル画面表示」を開きます。



②

電話番号をタップしたら下にある受話器アイコンをタップして、電話をかけます。

## ■通話の開始と終了



③

着信したら通話を開始します。

通話を終了する場合には下にあるアイコンをタップして、通話を終了します。

## ■通話中のメニュー



①

②

③

④

⑤

① スピーカー

通話音声をスピーカーで出力します。

② 音消去

自分の音声を相手に聞こえないようにします。

③ キーパッド

ダイヤルのキーパッドを開きます。

④ 保留

通話を保留します。  
(別途通信業者との契約が必要です。)

⑤ ダイヤルして追加

通話を保留して別の相手に電話をかけます。  
(別途通信業者との契約が必要です。)



## ■ダイヤル画面のメニュー

ダイヤル画面で「:」をタップするとメニューが表示されます。



① 連絡先に追加  
番号を連絡先に追加します。

② 2秒間の停止を追加

③ 待機を追加

パスワードや内線などの追加番号をメインの電話番号から分離するには、「2秒間の停止」または「待機を追加」を使用します。メインの電話番号をダイヤルした後、追加番号をダイヤルするまで一時停止するか（「2秒間の停止」）、または番号の入力を要求するメッセージを表示します（「待機を追加」）。

「2秒間の停止を追加」では、「:」を入力します。電話番号の後ろに「:」と番号を入力して電話をかけると、電話がつながって約2秒後に番号がプッシュ信号として自動的に送信されます。

「待機を追加」では、「:」を入力します。電話番号の後ろに「:」と番号を入力して電話をかけると、電話がつながった後に出る表示で「はい」をタップし、番号をプッシュ信号として送信されます。

④ SMSを送信

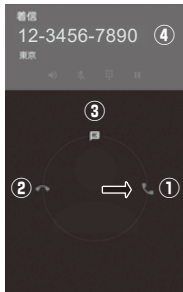
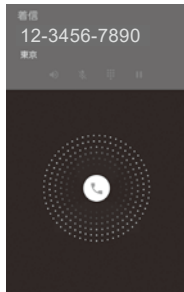
相手の携帯電話番号を宛先にショートメッセージが送信できません。

※お使いのSIMカードがSMSサービス非対応の場合は本機能は使用できません。

# 電話を受ける

- 着信の場合、電話を受けたり、状況によって拒否したり、着信対応メッセージを転送したりすることができます。

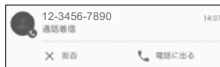
## ■電話を受ける



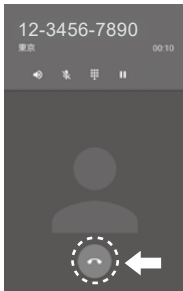
電話がかかってくると、画面の中央に受話器のアイコンが表示されます。アイコンを右にドラッグして離すと電話にすることができます。

- ① 電話を受ける
- ② 着信拒否
- ③ 着信対応メッセージを転送する
- ④ 着信番号

本製品を使用中の場合は、通知パネルで着信のメッセージを表示します。



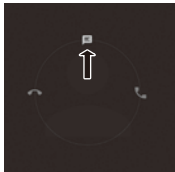
## ■通話を終了する



受信したら通話を開始します。

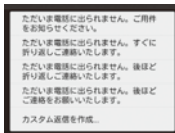
通話を終了する場合には下にあるアイコンをタップして、通話を終了します。

## ■着信対応メッセージを転送する



着信対応メッセージを転送する場合、受話器のアイコンを上にある「着信対応メッセージを転送」アイコンにドラッグします。

転送する着信対応メッセージが表示されます。リストの中からメッセージを選択するとメッセージが転送されます。

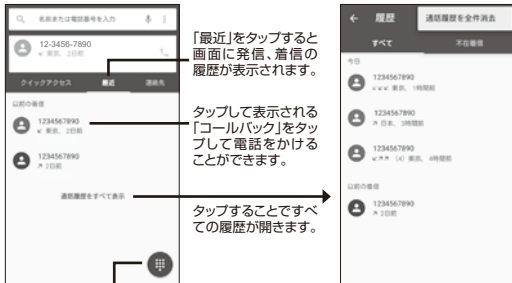


※お使いのSIMカードがSMSサービス非対応の場合は本機能は使用できません。

# 発着信の履歴

- 発着信履歴では、発信履歴、着信履歴、不在着信履歴を一覧で確認できます。  
「電話」のトップ画面の「最近」のタグをタップします。

## 履歴を確認する



ダイヤル画面を開きます。

右上の「⋮」をタップすると「通話履歴を全件消去」を実行することができます。

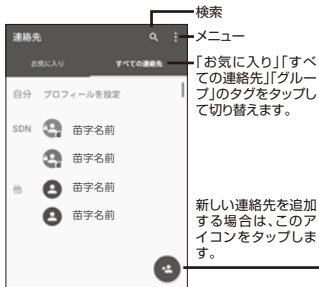
個別に削除する場合は、その電話番号をタップして表示される「詳細」をタップします。画面上部のゴミ箱のアイコンをタップすると削除できます。

# 連絡先の使い方



ホーム画面/アプリ一覧から「連絡先」アイコンをタップして開きます。連絡先の名前や電話番号、メールアドレスなどさまざまな情報を登録して管理することが出来ます。

## ■連絡先を追加する



名前、電話番号などの連絡先の情報を入力します。

情報を入力したら、画面上にある「新しい連絡先を追加」をタップして連絡先を保存します。

保存されると電話アプリの「連絡先」に反映されます。

## ■連絡先のメニュー

画面右上の「:]」をタップすると、連絡先のメニューが表示されます。



- ① 表示する連絡先  
すべての連絡先/携帯端末/SIMなどを表示します。
- ② インポート/エクスポート  
登録されている連絡先をインポート/エクスポートします。アドレス帳は登録先が複数あります。「連絡先アプリ」や「SIMカードによるアドレス帳」または「本体の内部ストレージ」に登録されています。本項目でそれらを行ったり共有することが出来ます。  
※インポート(取り込み)可能な形式は「vCard(vcf)」形式となります。
- ③ 削除  
削除する連絡先を選択して実行します。
- ④ アカウント  
登録されているアカウントから連絡先を同期します。
- ⑤ メモリーステータス  
メモリーしている連絡先のステータスが確認できます。

## ■連絡先を削除する



①  
メニューの「削除」をタップして、一覧の中から削除したい連絡先を選び、チェックをタップし「OK」をタップします。

②  
もうひとつの方法は、削除したい連絡先をタップして開きます。



右上の「⋮」をタップし、表示されるメニューから「削除」を選択します。「OK」をタップして、その連絡先を削除します。

個々の連絡先のメニューには「共有」と「ホーム画面に配置」があります。

また、この画面から「鉛筆アイコン」をタップして連絡先の編集もできます。

# アプリを使う

○本製品には予め様々なアプリがインストールされています。代表的なアプリを紹介します。

## ■ブラウザを使う

○ブラウザでは、インターネットを楽しむことができます。



CM Browser

①

ホーム画面/アプリ一覧から「CM Browser」アイコンをタップします。起動して、ホーム画面が表示されます。



②

上部の検索バーでは、見たいウェブサイトのURLを入力して直接アクセスするか、キーワードを入力して目的のウェブサイトを検索することができます。

文字を入力し始めると、検索候補が表示されます。候補の中から目的の対象をタップしてページを開きます。

### 注意

※ウェブサイトによってはパソコン用の動画サイトへのリンクが貼られている場合がありますが、本製品のブラウザ機能ではそれらの動画の再生ができなかったり、動作が不安定になる場合があります。



## ページのメニュー項目

ページを表示中に画面右上の「**メニューボタン**」をタップすると、ページに関するメニューが表示されます。



- 【このページをブックマーク】…タップすると表示中のページをブックマークに登録します。
- 【共有】…ページを共有するSNSやドライブなどを選択して送ることができます。
- 【ホーム画面に追加】…表示中のページをホーム画面に追加します。
- 【デスクトップ表示に切り替え】…ページをモバイル表示かデスクトップ表示か切り替えます。
- 【翻訳】…英語表記のページを日本語に翻訳して表示します。
- 【ページ内検索】…ページ内のワードを検索します。
- 【シークレットモードに切替】…ブラウザの履歴や記録を残さないような場合に切り替えます。
- 【全画面表示】…タップするとページをフルサイズで表示します。

## ページの移動



一つ前で開いたウェブページに戻る場合は、画面下部の「<」をタップします。一度戻った後で、元のページに進む場合は、画面下部の「>」をタップします。

ページアイコン

ホーム画面

次へ

戻る

## ページの切り替え



ウェブページを表示中に下部の「ページアイコン」をタップします。

現在開かれているページの一覧がタブ表示されます。全画面表示したいページをタップしてください。

タブを閉じる場合は、一覧上でタブの「×」をタップして消去します。

また、新しいページを作成する場合は、「+」マークをタップします。

## 設定メニュー

画面下部の設定アイコンをタップするか、本体の設定ボタンを押すと、ブラウザの各種設定項目が表示されます。



設定アイコン

- 履歴
- ブックマーク
- ダウンロード
- セキュリティ
- 設定
- 終了

…などを設定することができます。

## ブックマーク



設定メニューの「ブックマーク」をタップすると、登録したページが一覧で表示されず。

ページの横にある「⋮」をタップすると、そのページの開き方や編集、削除することができます。

## ■メールを使う



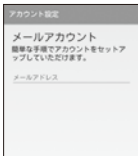
メール

○パソコンで使用しているメールアドレスを設定すれば、本製品でもそのメールアドレスでメールの送受信を行なうことができます。

○一般的に提供されているPOP3やIMAP、Exchangeに対応しています。

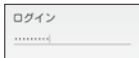
※サーバー名やポート番号、その他入力必須項目については、お使いになるメールサービスの提供元へお問い合わせください。

①



「アプリ一覧」→「メール」をタップします。まずはアカウントの設定を行ないます。お使いのEメールサービスのアドレスを入力して「次へ」をタップします。

②



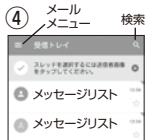
アカウントの種類を選び、パスワードを入力します。次に、アカウント情報の入力を行ないサーバーと接続します。

③



次に同期などのオプションを設定し、アカウントの名前などを記入し設定を完了させます。

④



新規作成

メールの受信トレイ画面です。リストからメッセージをタップすると本文が表示されます。それぞれのアイコンをタップすることで、検索や新規メールの作成などができます。

## ■メッセージ(SMS)を使う



メッセージ

○契約済みのSIMカードを装着していれば、「@」を含むメールアドレスを使わずに携帯番号でメッセージの送受信を行なうことができます。

※SMS(ショートメールサービス)は送受信に料金がかかります。SIMカードの契約内容をご確認ください。

※SIMカードの契約内容によっては別途契約が必要となる場合があります。また、SMS、またはSMS/MMSのいずれも非対応である場合は、本機能は利用できません。SMSのみ対応の場合はテキストメッセージの利用のみ可能です。

- ① 新規メッセージを送る場合は、図の「新規作成」アイコンをタップします。



新規作成

※文字数は全角で70文字  
(半角英数は160文字)  
の制限があります。



- ② 宛先の電話番号を入力し、メッセージの入力欄に文章を入力し、送信アイコンをタップします。

メニューでメッセージの削除や詳細設定などが行なえます。



## ■カメラを使う



カメラ

○ロック画面で左にスワイプするか、アプリ一覧から「カメラ」アイコンをタップして起動します。

- ① 左端から内側にスワイプすると撮影モードのメニューが表示されます。
- レンズほかし
  - カメラ
  - 動画
- タップして切り替えます。

また、解像度や画質などを設定する場合は「設定アイコン」をタップします。

- ② 撮影は大きなアイコンをタップします。動画撮影を終了するときは停止ボタンをタップします。ピントを合わせたい部分をタップするとサークルラインが表示されます。



- ③ 画面内の「⋯」をタップするとクイックメニューが表示されます。左から
- タイマー (3秒/10秒/なし)
  - 9分割グリッド (表示/非表示)
  - HDR (露出合成のオン/オフ)
  - フラッシュ (オート/オン/オフ)
  - 前面と背面のカメラ切り替え
- タップして設定します。

○ズームインは画面を指2本で広げ、ズームアウトは指を狭めます。

○画面の右端から内側にスワイプすると撮影した静止画や動画を確認することができます。

## ■ギャラリーを使う



- 本製品内のメモリやセットしているmicroSDメモリーカードに記録されている静止画や動画を閲覧することが出来ます。

ギャラリー



①

ホーム画面かアプリ一覧から「ギャラリー」アイコンをタップします。

「ギャラリー」を起動すると左図のようなアルバム選択画面が表示されます。閲覧したいアルバムをタップします。



②

サムネイルが表示されます。目的の画像をタップすると、全体表示になります。



画面上部の「共有」アイコンをタップすると、共有のオプションが表示されます。項目から共有する方法を選択して画像を転送します。



③

画面の右上の「⋮」をタップすると左図のようにメニュー項目が表示されます。項目から選択したい機能をタップします。

削除	選択した画像を削除します。
スライドショー	アルバム内の画像を順次自動で再生します。
編集	画像編集することが出来ます。
左に回転	画像を左に回転します。
右に回転	画像を右に回転します。
トリミング	画像をトリミングします。
登録	画像を壁紙などに登録します。
詳細情報	画像の詳細情報を表示します。
地図に表示	画像をMAPアプリに表示します。
印刷	画像を外部プリンターで印刷します。



# システム設定



ホーム画面/アプリ一覧/クイック設定パネルなどから「設定」アイコンをタップします。  
本製品の様々な設定を変更することができます。

## ■無線とネットワーク

### Wi-Fi

オン/オフスイッチ Wi-Fi接続のオン/オフを切り替えます。

ネットワークを追加 (右上メニュー) Wi-Fiを手動で追加します。

保存済みネットワーク (右上メニュー) 接続を保存したネットワークを一覧で表示します。

更新 (右上メニュー) スキャンの更新を実行します。

詳細設定 (右上メニュー) Wi-Fiに関する詳細設定を行なうことができます。  
「Wi-Fiダイレクト」「WPS PIN入力」などの設定項目があります。

### Bluetooth

オン/オフスイッチ Bluetooth接続のオン/オフを切り替えます。

更新 (右上メニュー) 周囲のBluetoothデバイスを検索します。

この端末の名前を変更 (右上メニュー) 本製品のBluetoothデバイス名を設定します。

受信済みファイルを表示 (右上メニュー) Bluetoothを使用して送受信したファイルのリストを表示します。

### SIMカード

SIM情報 装着済みのSIMカードを表示し、使用のオン/オフを切り替えます。

優先SIM 電話、メッセージ、データ通信それぞれにどのSIMカードを優先するか設定します。

### データ使用量

概要 モバイル、Wi-Fiネットワークでのデータ使用量を確認できます。

ネットワーク制限 (右上メニュー) バックグラウンドデータが制限されている場合、従量制のネットワークに警告を表示するかのオン/オフを設定します。

## もっと見る

機内モード 飛行機内などデータ通信を行なうことができない場所に合わせて、データ通信を制限します。

デフォルトのSMSアプリ インストール済みのSMSアプリから、通常使用するアプリを設定します。

テザリングとポータブルアクセスポイント 本製品でテザリング(WiFiルーター化)するための設定を行なうことができます。

- USBテザリング
- ポータブルWi-Fiアクセスポイント
- Bluetoothテザリング

VPN VPNネットワークを追加したり設定することができます。

※この設定を行なうには本製品のロック解除をPINまたはパスワードに設定する必要があります。

モバイルネットワーク SIMによるモバイルネットワークの設定を行なうことができます。

- データローミング
- 優先ネットワークタイプ
- システムの選択
- アクセスポイント名
- 通信事業者

モバイルプラン プリペイドSIMなどでモバイル通信プランに加入する必要がある場合、プランの選択や加入設定を行います。

緊急警報 緊急時の警報に関する詳細な設定を行うことができます。SIM1とSIM2それぞれに対して設定します。

## ■端末

### ボタン

- 電源ボタン 本体の各ボタンの機能を設定します。
- ホームボタン 電源ボタンで通話の終了や、ホームボタンで着信応答や音量ボタンでスリープの解除などの機能を設定することができます。
- メニューボタン
- 音量ボタン

### ステータスバー

バッテリー残量の%表示 オンにするとステータスバーのバッテリーアイコンの横に残量をパーセントで表示します。

### ディスプレイ

明るさのレベル 画面の明るさを設定します。

明るさの自動調節 周囲の環境に合わせて明るさを最適化する機能のオン/オフ。

壁紙 ホーム画面の壁紙を設定します。

スリープ	無操作の状態からスリープするまでの時間を設定します。
スクリーンセーバー	スクリーンセーバーの種類、起動のタイミングなどの設定をします。
フォントサイズ	本製品のシステムの表示フォントサイズを設定します。
端末が回転したとき	画面のコンテンツを回転させるか、縦向きのままにするかを選択します。
画面のキャスト	Chromecastを使って、端末の画面をテレビに映し出すことができます。

## 音と通知

音	メディア、アラーム、着信音の音量を設定します。また、着信音や通知音などをいくつかのタイプから選択できます。
割り込み	通話の着信時と通知の受信時に割り込みを許可するかの詳細な設定。
通知	ロックされているとき、すべての通知を表示するか表示しないかを選択します。また、アプリごとの通知を設定します。

## ストレージ

内部ストレージ	本製品内のシステム用に使用されるメモリの使用状況を表示します。
メディアのマウント解除	SDカードなど、本体にセットしているメディアを安全に解除します。
メディア内のデータを消去	本体にセットしているメディア内の全データを消去します。

## 電池

電池使用時間/充電状態	電池使用時間、状況をグラフなどで表示します。
バッテリーセーバー (右上メニュー)	オンに切り替えるとバッテリーセーバー機能が有効化されます。ステータスバーがオレンジ色に変わります。

## アプリ

全般	インストールしたアプリの管理状況を表示します。
サイズ順/名前順 (右上メニュー)	アプリ一覧表示の順番をサイズ順か名前順に切り替えます。
アプリの設定をリセット (右上メニュー)	アプリに関する各設定をリセットすることができます。
優先インストール先 (右上メニュー)	アプリのインストールを内部端末にするかSDカードにするかを設定します。

## ユーザー

### ユーザーとプロフィール

ユーザーアカウントを複数設定して切り替えて使えるマルチユーザー機能です。1台のAndroidデバイスにユーザーアカウントを複数設定することで、複数のユーザーが自分専用のアカウントを持つことができる機能です。それぞれのアカウントは、アプリや写真・動画などのデータは共有せず、詳細な設定なども別々に行うことができます。

新しいユーザーを追加すると追加設定が始まります。P.33「初期設定」と同様の設定手順が始まりますので、画面の指示に従って設定を行ってください。

## ■ユーザー設定

### 位置情報

#### 全般

位置情報サービスの利用状況を確認したり、設定を行なうことができます。画面上部のスイッチで、オン/オフを切り替えます。

#### モード

位置情報モードを選択します。

### セキュリティ

#### 画面のロック

本製品は初期設定で「画面のロック」が「スワイプ」に設定されています。電源をオフ/スリープにすることに画面がロックされます。

「画面のロック」では、このロックの種類を設定したり、またロック設定を解除することができます。

※**設定前の注意**:PINコード、パスワード、パターンを忘れると解除できません。設定したパスワードなどは必ずメモにとるなど忘れないようにしてください。

- なし : 画面のロックを設定しません。
- スワイプ : 出荷時の初期設定で簡単な画面のロック設定です。セキュリティ機能はありません。
- パターン : 9つの点から任意のルートを描いてロックを解除します。
- PIN : PIN4ケタ以上の暗証番号を入力してロックを解除します。
- パスワード : パスワード4文字以上のワードを入力してロックを解除します。

※「パターン」、「PIN」、「パスワード」は、設定したパターン、暗証番号、パスワードを忘れると解除ができなくなります。設定をする際は細心の注意を払って行ってください。  
※「パターン」は、正しいパターンを描くまでは永遠にやり直しの指示が繰り返されます。  
※「パターン」が同じ形でも、描く順序が違えば正しいと認識されません。

## セキュリティ

所有者情報	画面ロック時に画面に表示するテキストを設定します。
Smart Lock	スワイプ以外の画面ロックを設定すると使用できます。「信頼できる端末」「信頼できる場所」「信頼できる音声」「持ち運び検知機能」の4種類のロック方法から設定することができます。
端末の暗号化	本製品に保存されているデータを暗号化します。
SIMカードロック設定	本製品でSIMカードを使用する際に設定したPINコードの入力が必要になります。
パスワード	パスワードを入力する時、文字を表示します。
デバイス管理	本製品の管理方法を設定します。 ○端末管理アプリ ○提供元不明のアプリ
認証情報ストレージ	認証に関わるデータを管理します。 ○ストレージのタイプ ○信頼できる認証情報 ○SDカードからインストール ○認証ストレージの消去
詳細設定	信頼できるエージェントなど、より詳細な設定ができます。

使用履歴にアクセスできるアプリ 端末上のアプリ使用履歴データにアクセスできるアプリを管理します。

## アカウント

全般	メールやカレンダー、連絡先などの同期を行なうことができます。
+アカウントを追加	Googleアカウントや、パソコンでお使いのメールアドレスなどを追加、設定することができます。
データの自動同期(右上メニュー)	アカウント内のデータの同期のオン/オフを切り替えます。

## 言語と入力

言語	本製品で使用する言語を設定します。
スペルチェック	テキストを入力した時にスペルチェックを行います。
単語リスト	単語帳として良く使う単語を登録することができます。
キーボードと入力方法	本製品で使用するソフトウェアキーボードの設定をすることができます。キーボードの設定アイコンをタップして、詳細な設定ができます。
音声入力	音声入出力に関する設定を行なうことができます。
テキスト読み上げの出力	音声でテキストを読み上げる機能の詳細設定を行なうことができます。

マウス/  
トラックパッド 外部のマウスなどを接続した際のポ  
インターの移動速度を設定します。

### バックアップとリセット

データの  
バックアップ Googleサーバーにデータや設定を  
バックアップすることができます。

バックアップ  
アカウント バックアップに使用するGoogleアカ  
ウントを設定します。

自動復元 アプリの再インストール時にバック  
アップした設定とデータを自動で復  
元します。

データの初期化 本製品を初期化します。初期化すると  
元には戻りません。  
※初期化を行う際は、事前にバックアップを  
取ることをおすすめいたします。

## ■システム

### 日付と時刻

日付と時刻の  
自動設定 GPSかネットワーク経由で日付と時  
刻を自動的に取得します。

タイムゾーンを  
自動設定 ネットワーク経由でタイムゾーンを自  
動的に取得します。

日付設定 手動で日付を設定します。

時刻設定 手動で時刻を設定します。

タイムゾーン  
の選択 手動でタイムゾーンを設定します。

24時間表示 システムの時刻表示を24時間表示に  
切り替えます。

### タイマースイッチ

自動電源オン 自動的に電源をオンする時間と曜日  
を設定することができます。

自動電源オフ 自動的に電源をオフする時間と曜日  
を設定することができます。

### ユーザー補助

字幕 本製品での字幕の表示をオンにした  
り、字幕のオプション(言語、文字、書  
式など)を指定することができます。  
動画を扱うアプリで字幕設定がある  
場合、この機能で字幕設定を行なうこ  
とができます。

拡大操作 画面をトリプルタップして画面を拡大  
/縮小できます。拡大した画面では、パ  
ンや拡大レベルの調整ができます。

大きい文字  
サイズ 表示される文字のサイズを大きくで  
きます。

高コントラスト  
テキスト 文字の縁取りをすることではっきりと  
表示させて見やすくします。

電源ボタンで通話を終了	通話を終了する際、本体の電源ボタンで終話することができます。
画面の自動回転	画面の向きを実際の本体の向きに合わせて回転させます。
パスワードの音声出力	入力されたパスワードを音声読み上げします。
テキスト読み上げの出力	音声でテキストを読み上げる機能の詳細設定を行なうことができます。
押し続ける時間	「ロングタッチ」の時間を指定します。
色反転	オンすると白と黒が反転します。
色補正	ディスプレイの色補正を実行します。

## 印刷

全般	本製品に保存されている写真やドキュメント、Webページなどを、プリントアプリを使用して印刷することができます。専用のプリントアプリやGoogle Cloud Printをご利用ください。
----	---

## 端末情報

全般	本製品に関わる情報を閲覧することができます。
----	------------------------

# トラブルシューティング

<p>本製品に電源が入らない (画像も音声も出ない)</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>○電池パックが正しくセットされていますか？電池パックのセットを確認してください。</li><li>○電池パックの残量が無くなった可能性があります。充電をしてから再度電源をオンにしてみてください。</li><li>○電源がオフになっていませんか？電源のオン/オフ/スリープの状態を確認してください。</li><li>○USBケーブルはしっかり接続されていますか？差し込みを確認してください。</li><li>○通常の操作で電源をオフにしなかった場合、プログラムの異常で電源を制御するコントローラーが停止している可能性があります。電源ボタンを約15秒間押し続けて強制的に電源をオフにしてから、再度電源をオンにしてください。</li></ul>	<p>起動が遅い</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>○電源をオフの状態から起動するときは、本製品の起動に時間がかかる場合があります。</li></ul>
<p>画面が暗い</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>○画面の明るさを下げているか、「設定」→「ディスプレイ」→「明るさのレベル」で確認してください。</li><li>○電池の残量が少なくなっていないか確認してください。</li><li>○晴れた日の屋外では、画面が暗く感じる場合があります。</li></ul>	<p>画面がすぐ消える/暗くなる</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>○電池の消費を抑えるため、一定の時間が経つと自動的に画面がオフ(スリープ)になります。</li><li>○画面がオフ(スリープ)になるまでの時間を変更したいときは、「設定」→「ディスプレイ」→「スリープ」で設定を変更してください。</li><li>○画面がオフ(スリープ)になるまでの時間を長く設定すると、バッテリーの消耗が早くなります。</li><li>○電源ボタンを押すと再び画面がオンになります。</li></ul>
		<p>本体の向きを変えても画面が回転しない</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>○「画面の自動回転」が「無効」に設定されていませんか。「有効」にしてください。</li><li>○お使いのアプリによっては、画面の回転に対応していない場合もあります。故障ではありません。</li></ul>



動作が遅くなった / 動作が不安定になった	<ul style="list-style-type: none"> <li>○周辺が高温、低温の場所でお使いの場合、動作が遅くなる場合があります。できるだけ適正な周辺温度の場所でお使いください。</li> <li>○本製品の動作が遅くなったり、不安定になった場合は、一度電源をオフにしてから、再度電源をオンにすると改善する場合があります。</li> <li>○動作が不安定な場合、本製品のデータ保存領域がいっぱいになっている可能性があります。不要なアプリをアンインストールしてください。</li> </ul>	タッチパネルが意図したように動作しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>○タッチパネルの正しい使い方を確認してください。(P.29「タッチパネルの操作方法」を参照)</li> <li>○タッチパネルにタッチしている時間、位置、操作する早さなどを試してみてください。</li> <li>○タッチパネルが動作しない場合、一度電源をオフにしてから、再度電源を入れてください。電源がオフにできない場合、電源ボタンを約15秒間押し続け、強制的に本製品の電源をオフにしてから、再度電源をオンにしてください。</li> </ul>
設定一覧に目的のものが見つからない	○表示されているのは一覧の項目の一部ではありませんか。画面をスクロールしてみてください。	microSDメモリーカードが読み込まれない	<ul style="list-style-type: none"> <li>○microSDメモリーカードは正しくセットされていますか?正しくセットされているか確認してください。</li> <li>○microSDメモリーカードのフォーマットなどが非対応のものでないか確認してください。</li> </ul>
日付、時計がリセットされている	○電池が極端に消耗すると、日付、時計がリセットされることがあります。電池を充電し、日付、時計を再度設定してください。	microSDカード内のファイルが再生されない / 読み込まれない	○対応ファイルでも、ファイルの記録状況やサイズなどによっては再生できない場合があります。
操作しても動作しない	○静電気やノイズなどの影響により本製品が動作しなくなっている可能性があります。電源を入れ直してみてください。	ファイルの再生が始まらない	<ul style="list-style-type: none"> <li>○microSDメモリーカードが正しくセットされているか確認してください。</li> <li>○本製品では再生できない種類のメディア、ファイルの可能性があります。種類を確認してください。</li> </ul>
選択した言語で表示されないアプリがある	○アプリによっては、本製品の言語設定で選択された言語に対応しておらず、異なる言語で表示される場合があります。		

音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>○音量が小さくなっていませんか?本体の音量ボタンで音量を調節してください。</li> <li>○マナーモード(サイレント、バイブ)に設定していませんか?「設定」→「音と通知」から設定を確認してください。</li> </ul>	<p>ネットワークに接続できない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○現在の位置の通信状態が悪い可能性があります。通信状態が良い場所に移動したりしてご利用ください。</li> <li>○APN設定は正しく設定されていますか? APN設定内容を確認してください。(P.51を参照)</li> <li>○SIMカードが正しく取り付けられていますか?差し込みを確認してください。</li> </ul>
Wi-Fiネットワークに接続できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>○Wi-Fi機能がオンになっているか確認してください。「設定」→「Wi-Fi」でスイッチを「オン」にしてください。</li> <li>○通信機器間に電波をさえぎる障害物がないか、距離が離れすぎているか確認してください。</li> <li>○無線LANルーター(アクセスポイント)のチャンネル設定を変更すると接続できる場合があります。</li> </ul>	
電話の発信/受信ができない	<ul style="list-style-type: none"> <li>○現在の位置の通信状態が悪い可能性があります。アンテナを確認してください。通信状態が良い場所に移動したりしてご利用ください。</li> <li>○SIMカードが正しく取り付けられていますか?差し込みを確認してください。</li> <li>○機内モードに設定されているか確認してください。機内モードに設定されている場合は機内モードをオフにしてください。</li> </ul>	
メールの発信/受信ができない	<ul style="list-style-type: none"> <li>○メールのアカウントが正しく同期されていますか?アカウントのログイン状態及び同期状態を確認してください。</li> </ul>	

## 主な仕様

OS	Android™ 5.1
CPU	MSM8916 Quad core 1.2GHz
メモリ	1GB
ストレージ	8GB
ディスプレイ	4.5インチ IPS液晶タッチパネルモニター 解像度: 540×960 静電容量式
SIM スロット	デュアルSIM [micro SIM × 2] スロット1 : 2G/3G/4G スロット2 : 2G
SDカードスロット	microSDカード×1 (最大 32GB対応)
USB端子	microUSB端子(2.0)
イヤフォン端子	3.5mmイヤフォンジャック
カメラ	背面:500万画素 / 前面:200万画素
センサー	GPS / Gセンサー / 近接センサー / 光センサー / 磁気センサー
通信方式	LTE : 800(B19)/900(B8)/1800(B3)/2100(B1) MHz WCDMA : 800(B6, B19)/1700(B9)/2100(B1) MHz GSM : 850/900/1800/1900 MHz

無線LAN(Wi-Fi)	IEEE802.11b/g/n 準拠
Bluetooth®	Bluetooth version 4.0 (BR/EDR+BLE) Bluetoothプロファイル SPP
スピーカー	0.7W/8Ω×1
電源	充電式リチウムポリマー電池 1800mAh/3.7V 連続待受時間:最大約200時間 必要充電時間:約3時間 ※使用状況や環境により変化する場合があります。
サイズ	高さ約133.5mm×幅約66.5mm×厚さ約9.95mm ※突起部除く
質量	約 142g (電池パック含む)
動作温度・湿度	温度:0~ 40℃ 湿度:最大80% (結露なきこと)
生産国	中国

○本製品にはあらかじめ以下のアプリケーションが、本製品オリジナルバージョンとしてインストールされております。  
Kingsoft Office(体験版)/Kingsoft Mobile Security(体験版)/CM Browser/名刺認識/SMARTアドレス帳 Plus/アプリを追加/Simeji

■キングソフト社アプリケーションについて

本製品にプリインストールされているKingsoft Office(体験版)/Kingsoft Mobile Security(体験版)は、無料の体験期間中だけ全ての機能を利用できるものです。体験期間終了後に全ての機能をご利用される場合には、別途、有償のシリアルナンバーを「キングソフトオンラインショップ」にてご購入いただくことでご利用が可能です。

■すべてのデータは当社測定条件によります。都合により記載内容を予告なしに変更することがあります。

※SIMカードをセットしてパケット通信を行う場合、通信事業者の定める利用料金が発生します。また、通信速度もSIMカードによって異なります。詳細についてはSIMカード提供の事業者にお問い合わせください。

※ファイルの種類/記録データ/設定/サイズ/形式/記録状態等によっては、操作・再生など行えない場合があります。

※本製品でネットワーク機能を使用する場合、別途インターネット回線契約が必要です。

※Android OS (アプリ等含む)に関してはサポート対象外となります。

※AndroidはGoogle Inc.の商標です。

※Bluetoothは米国Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。

※コンテンツによってはダウンロードできないものもあります。

※メディアの種類/記録データ/設定/サイズ/形式/記録状態等によっては、操作・再生など行えない場合があります。

※SIMカード、microSDメモリーカードは別売となります。

※その他、記載の会社名および商品・サービス名は各社の登録商標または商標です。

#### ■液晶画面について

以降の内容は、液晶画面の特性によるもので、故障ではありません。

○一部に常時点灯、または常時点灯しない画素が存在する場合があります。

○明るさにむらが生じる場合があります。

○太陽光、ライトなどが当たると画面が見えにくくなります。